

スマートフォンの注意点

ここで勉強すること

- スマートフォンで気をつけるべきこと
- セキュリティ的な問題
- スマートフォンを使う上で

スマートフォンで気をつけるべきこと

スマートフォンと今までの携帯電話は、様々な点で異なります。ここではスマートフォンを使う上で、特に気をつけておくべきことを紹介します。

● フリーズ

スマートフォンを使っていると、ときどきスマートフォンの動きが極端に重くなったり、ときどき完全に止まってしまうことがあります。

これは一般的にはフリーズと呼ばれている現象で、ひどいときにはスマートフォンの電源を切るしかない状態になります(フリーズした状態でスマートフォンの電源を切るためには、電源ボタンを10秒以上押す・電源ボタンとボリューム下ボタンを同時に長く押す・電池パックを抜くなどの方法を使います)。

特にAndroidでは、現在使っているアプリの他に、常に様々なバックグラウンドアプリが動作していますので、比較的フリーズを起こしやすくなっています。

これについての明確な対処方法はありませんが、スマートフォンのメモリと呼ばれる領域の値が大きいほど、スマートフォンの起動時間が長くないほど、この問題は起こりづらくなります。スマートフォンを使っていないときに、自分の手でいったん電源を切って、入れ直す(「再起動」と呼びます)操作をしておくのも良いでしょう。

● 電池持ち

多くのスマートフォンは、今までの携帯電話の半分以下の時間しか動きません。液晶が大きいことや、今までの携帯電話より速くアプリが動くため、非常に電池の消耗が早くなっているのです。

最近のスマートフォンはある程度電池が長く持つようになりましたが、それでも持って二日程度です。技術の進歩や電池の容量増加によって、最近のスマートフォンになればなるほど、電池の持ちはよくなっていますが、それでも今までの携帯電話に比べると早めに電池を消耗するのには変わりはありません。

使わないときにはこまめに画面の電源を切る、ある程度こまめに充電を行うなど、様々な工夫を行う必要があるでしょう。

● 通信料金

スマートフォンは様々な状況で、自動的にインターネットとの通信を行います。そのため、自身があまりインターネットを使わない場合でも、自動的に多くの通信を行っていることがあります。

そのため、特に今までの携帯電話でiモードなどのインターネット通信機能を使っておらず、通信料金があまり高くなかった人にとっては、かなり通信料金が上がることとなります(そうでない場合も、通信量は若干上がることとなります)。

これらを考えた上で、本当に自分にとってスマートフォンが必要なのかどうかを考えると良いでしょう。

通信料金をかけずに、スマートフォンの機能を活用する

たとえば、スマートフォンを買わずに、タブレットや、スマートフォンの機能を持った携帯電話以外の機種を使う方法もあります(タブレットはiPadやWindows8、Windows RT、Android搭載タブレット、スマートフォンサイズではWalkmanの最新機種など、様々なものがスマートフォンと似た使い勝手に使えるようになってきています)。

これらの機種では携帯電話回線を使えないため、屋外での通信は出来ませんが、家や一部のお店など、無線LANが使える場所であればスマートフォンと同様に使うことが出来ます(別途SIMカードというカードを買うことで、携帯電話回線が使えるようになる機種も増えています。買うときに確認をしてみましょう)。

セキュリティ的な問題

スマートフォンには、使用者の安全をおびやかす様々な問題があります。

● 個人情報

携帯電話は自分や知人の電話番号や住所、家族構成などに関する重要な情報が集まっています。

今までの携帯電話では、これらの情報を扱うことが出来るのは携帯電話事業者や携帯電話メーカーの作った機能だけでしたが、スマートフォンでは、どのようなアプリでもこれらの情報を扱うことが出来ます。

アプリのインストール時には、アプリがスマートフォンのどのような機能を利用するかどうかを示す情報を表示しますが、これらの情報は機種ごとに表現が異なり、わかりづらいものも多いです。事前に別の方法で、「アプリが何をするかどうか」を確認しておきましょう。



● ウィルス

スマートフォンには、パソコンと同じで、スマートフォンそのものやその情報に様々な害になる動作をする、コンピュータウィルスと呼ばれる有害なファイルやアプリが存在する場合があります。特に Android には特にウィルスアプリが多くあります(iPhone や Windows Phone にも、全く無いわけではありません)ので、誤ってウィルスアプリをスマートフォンに入れてしまわないよう、注意する必要があります。

アプリをインストールする前に、レビューサイトなどの紹介を読む、詳しい人に確認するなどすることで、ウィルスのような動作を行うアプリから身を守ることは出来ます。

その他、不審なファイルを開いたり、不審なサイトにアクセスしないようにしましょう。問い合わせの画面等が表示されたときは、内容をよく読んでから操作をするよう心がけます。

● 望ましくない動作

また、ウィルス以外の問題の無いアプリでも、個人情報の扱いが悪い場合や、セキュリティが弱い場合など、様々な問題で個人情報などの情報が漏れてしまうこともあります。

とくにインターネット通信を利用するアプリを使う場合は、事前にアプリメーカーの評判を見るなどして、重要な情報が漏れないように気をつける必要があります。

● その他使う際に気をつけるべきこと

その他、スマートフォンでは、カメラにより簡単に写真が撮れること、ネット上での交流を行う SNS などのサービスを気軽に利用できることなどから、ふとしたきっかけで自分の住所や仕事場所などの情報が分かってしまうことがあります。

たとえば、写真に近所の風景が映っていたり、GPS による位置情報がついていた場合、住所を明示していなくても、少し調べればすぐに住所が分かってしまうことになります。

SNS を使う場合、これらの情報がある程度推測されてしまうことは、避けようがありませんが、ここまではばれても良いという範囲をあらかじめ限定することで、ある程度ばれてしまったときの被害を押えることが出来ます。

また、自分の個人情報を守る際、他人の個人情報も大切にするようにしましょう。

例えば、他人の顔が映っている写真を許可無く SNS にアップロードしない、本人が特定できるような情報を許可無く投稿しないなど、様々な気配りが必要になる場合もあります。

インターネットに投稿した情報は、同時に世界中の人が見る事が出来ます。情報を SNS に投稿する時は、どのような人が見ても不快に思わない情報発信を心がける必要があります。

スマートフォンを使う上で

これまでのとおり、スマートフォンは、今までの携帯電話に比べ、非常に多くのことが出来ます。それらを正しく使えば、自分の活動範囲をかなり広げることが出来るでしょう。

しかし、そのぶん使う際に自分が覚えておくべきことも多いです。出来ることが増えるぶん、それに関わる責任も増えるため、使い方を考えなければいけない機能もあります。

通信量などの負担も増えることになるため、ただ漠然と持つではなく、なぜスマートフォンにするのか、自分にはスマートフォンを持つ必要があるのかを考えた上で、スマートフォンを選択する必要があります。